



櫛生小学校の児童らが神代踊りを披露

毎年旧暦の6月25日、西祖谷山村の天満神社で奉納される国指定重要無形文化財の神代踊りが、今年は8月16日に行われました。神社の境内では太鼓や鉦の音が鳴り響く中、面をかぶった「露払い」役を先頭にあでやかで勇壮な踊りを地元保存会の会員らとともに、今年は4年ぶりに櫛生小学校全学年の児童21人が参加し披露しました。参加した櫛生小学校5年の豊島圭吾さんは、「緊張したけど、貴重な体験をすることができて楽しかった」と笑顔で語ってくれました。

10回目を迎えた篇文也杯

池田高校野球部篇文也元監督の功績を顕彰し、第10回篇文也杯選抜野球記念大会が8月22日から27日まで吉野川運動公園と山城総合グラウンドで行われました。開会式で、池田中学校2年の桑岡道伸主将が力強く選手宣誓を行い、篇文也氏の長男である篇泰見さんが挨拶、孫である篇哲一朗さんが始球式を務め大会に花を添えました。15チームが参加したこの大会では、初戦から熱戦が繰り広げられ、阿波市立土成中学校が優勝、東みよし町立三好中学校が準優勝しました。



多彩な催しに子どもから大人まで楽しめるわくわくフェスタ

三好の魅力を感じてもらおうとJCわくわくフェスタが9月2日、JR阿波池田駅周辺で開催されました。ドラえもんショーやぐるぐる段ボール迷路など多彩な催しが行われ、特に人気を集めたのは人気のテレビゲームなど豪華景品が当たるわくわくたから探し。チケットを手に入れようと長蛇の列ができていました。他にも四国各地の名酒が味わえる四国酒まつり秋の陣やうだつマルシェ、池田ケーブルまつり、銀座よろず市も同日開催され、子どもから大人まで楽しめるイベントに終日多くの家族連れで賑わいました。



おもしろいこと、珍しいもの、耳よりな情報など、どんなことでもいいのでお知らせください。
三好市役所 秘書人事課 ☎72-7646

楽しみながら考える防災フェア 親子で協力アメゴ捕まえ歓声 2年間の学術調査始まる



体験しながら楽しく防災について学んでもらおうと8月20日、フレスポ阿波池田駐車場と防災ひろばで三好市防災フェアが開かれました。

会場では、消火器での消火活動や起震車による地震体験などとともに、今年は巨大プールも設置され子どもたちに人気を博していました。また、非常食の試食ができる体験コーナーでは、水を入れるだけでできるご飯や缶に入ったパンなどを試食しながら年齢にあった非常食のアドバイスなども行われ、多くの親子連れでにぎわいました。



帰省中の家族連れらに親子の触れ合いや自然に親しんでもらおうと8月15日、山城町相川三千谷でアメゴつかみどり大会が開催されました。50mほどの谷を数か所でせき止め作られた会場では、開始の合図とともに約300人の親子らが一斉に川の中へ入り、岩かげなどを手探りで、腰までつかり、びしょびしょになりながらも素早く泳ぐアメゴを追いかけました。山城町信正から参加した五所尾蒼介君は「ずっと待ち伏せていた甲斐があった。1匹とれたのでうれしい」と歓声を上げ、最高の笑顔を見せていました。



三好市全域を対象に2年間にわたる阿波学会総合学術調査が実施されるにあたり8月8日、池田総合体育館で関係者が集まり結団式が行われました。阿波学会は、地域に関する総合的な学術調査の報告書を刊行する全国唯一の学術団体で、この日は、石田啓祐会長のあいさつの後、社寺建築・地質・植物相・昆虫など全13分野の各班から調査内容の説明があったほか、祖谷山研究会代表の下川清さんによる記念講演も行われました。今後、調査結果は報告会を経て「阿波学会紀要」にまとめて刊行されます。

未来の看護師を目指して ふれあい看護体験

看護に対する関心と理解を深めてもらおうと8月2日、ふれあい看護体験が県立三好病院で行われ、池田高校と池田高校辻校の生徒21名が参加しました。生徒らは、看護師の制服に身を包み、病院内を見学した後、各班に分かれて患者さんへの手浴方法や血圧の測り方など看護師の普段の業務を実践しながら教わりました。参加した池田高校3年の上窪杏実さんは「患者さんが不安のないように、笑顔で接しながら気持ちに寄り添ったケアをしなければいけないと思った」と感想を述べ、看護の心を学ぶとともに将来の夢に向けて決意を新たにしました。



手塚一志さんがスポーツ技能を高めるトレーニング法を紹介

「子どもの運動神経が良くなる7つの習慣」をテーマに8月20日、池田総合体育館でスポーツ指導者を対象に講習会が開催されました。講師を務めた手塚一志さん（スポーツ上達工房「上達屋」代表）からは、「できるだけ裸足で過ごす」「シューズはうす底を選ぶ」「就寝前の足指マッサージ」など7つのポイントが紹介されるとともに、体の動かし方や具体的なトレーニング方法が実技指導されました。三野若芝で少年野球を指導する中浦裕樹監督は「わかりやすい指導で骨盤の動きの大切さが分かった。トレーニングに取り入れていきたい」と語ってくれました。